

## 主なプロジェクト研究 [尾崎博明 (分担者を含む)]

### [文部科学省科学研究費補助金]

- ① 基盤研究 A 「セシウム等の放射性物質を含む指定廃棄物等の新処理システムの構築」 2014～2017 年度 (研究代表者:尾崎博明)
- ② 基盤研究 B 「緊要な対策を要する強難分解性有機フッ素化合物の分解・無害化新技術の開発」 2011～2013 年度 (研究代表者:尾崎博明)
- ③ 挑戦的萌芽研究 「実糖蜜廃液中有機物を利用する微生物燃料電池の開発と残渣廃液中の着色成分の分解」 2012～2013 年度 (研究代表者:尾崎博明)
- ④ 基盤研究 A 「有機フッ素化合物など強難分解性物質の水・汚泥処理系における挙動と新分解法開発」 2008～2010 年度 (研究代表者:尾崎博明)
- ⑤ 基盤研究 B 「地下水中の砒素・鉄・マンガン同時除去の鉄バクテリア法のアジア地域への適用」 2008～2010 年度 (研究代表者:菅原正孝)
- ⑥ 基盤研究 A 「電解及び光触媒機能を有するナノセラミック膜による有害有機物の新分離・分解法の開発」 2005～2007 年度 (研究代表者:尾崎博明)
- ⑦ 基盤研究 B 「鉄バクテリア法による地下水中の砒素除去システムの開発」 2006～2007 年度 (研究代表者:菅原正孝)
- ⑧ 若手研究 B 「医薬品の排水処理過程における消長の解明と医薬品を対象とした高度処理法の開発」 2006～2007 年度 (研究代表者:谷口省吾)
- ⑨ 萌芽研究 「白色腐朽菌を用いるダイオキシン類等有害有機塩素化合物の新分解処理法の開発」 2005～2006 年度 (研究代表者:尾崎博明)
- ⑩ 萌芽研究 「地下水中の固有微生物を利用したヒ素除去に関する研究」 平成 2004～2005 年度 (研究代表者:菅原正孝)

- ⑪ 基盤研究 B 「水中・底泥内におけるダイオキシン等難分解性物質の挙動とゼロエミッション処理技術」 2003～2005 年度 （研究代表者:菅原正孝）
- ⑫ 基盤研究 B 「膜ゼータ電位の新測定法開発と同電位を考慮した溶質透過機構の解明・モデル化」 2002～2004 年度 （研究代表者:尾崎博明）

〔科学研究費補助金以外の研究費〕

- ⑬ 文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成事業  
「放射性物質及び緊急の対応を要する有害有機物質の固相系における動態と対策新技術に関する研究拠点」  
2012～2016 年度 （研究代表者:尾崎博明）
- ⑭ 文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業－社会連携研究推進事業費  
「新たな残留性有機汚染物質のリスク低減をめざした地域環境創生とゼロエミッション処理技術の開発」  
2007～2011 年度 （研究代表者:尾崎博明）
- ⑮ 文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業－産学連携研究推進事業費  
「地域産業創生型有害物質新制御システムの開発に関する研究」  
2002～2006 年度 （研究代表者:尾崎博明）
- ⑯ 経済産業省地域新生コンソーシアム研究開発事業  
「高温過熱水蒸気による汚染土壌等中有害有機物の新分解装置の開発」  
2004～2005 年度 （研究代表者:尾崎博明）

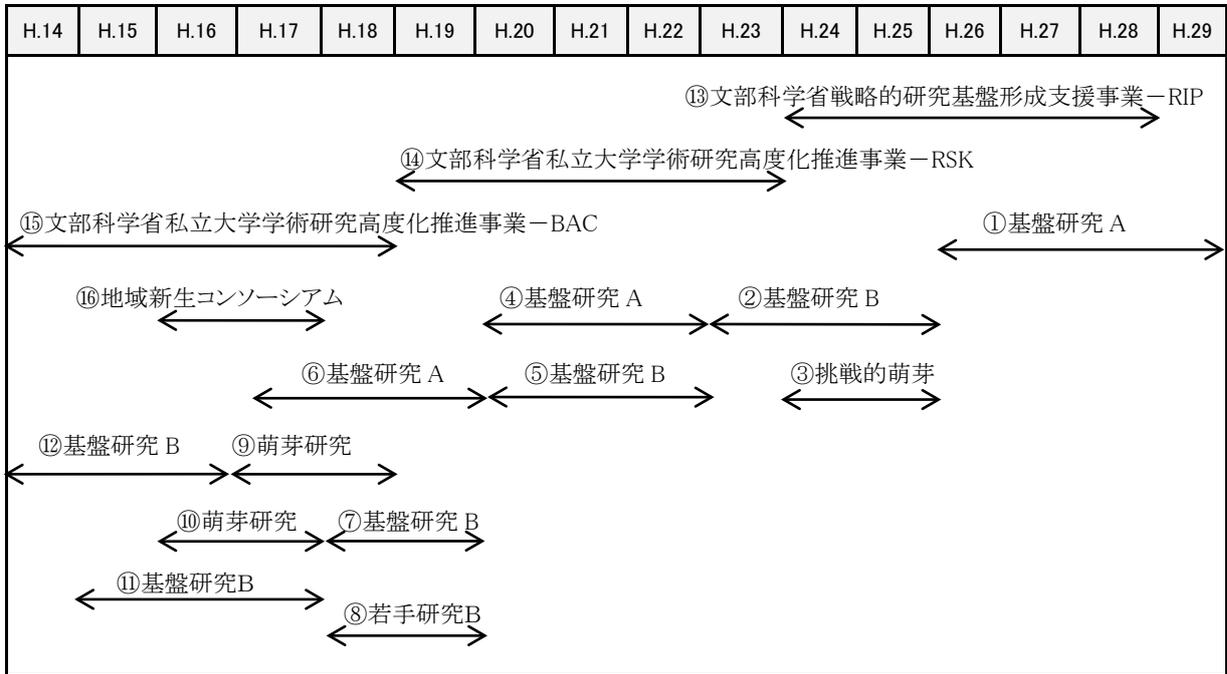


図-1 研究プロジェクト時系列一覧